

## 事前評価個表

|      |    |
|------|----|
| 整理番号 | 44 |
|------|----|

|         |                |        |               |
|---------|----------------|--------|---------------|
| 地域（地区）名 | 富士川上流地域        | 事業名    | 森林環境保全整備事業    |
| 計画策定主体  | 山梨県            | 対象市町村  | 甲府市ほか8市       |
| 事業実施期間  | H23 ~ H27（5年間） | 事業実施主体 | 県、森林組合、森林所有者等 |

|           |   |
|-----------|---|
| 事業の概要・目的  | <p>本計画区は、富士川流域の上流部に位置し、本県の北西部の一体を占め、計画区の森林は、本県の社会的、経済的活動の中心となっている甲府盆地を取り囲む形で広がり、県土の保全、水資源のかん養、木材の供給など県民が生活する上で重要な役割を担っている。</p> <p>しかしながら、私有林等における不在村者森林面積は33%を占め、全県の24%を大きく上回り、また、5ha未満の小規模森林所有者が全体の95%を占め、平均所有面積も1.4haと、零細な森林所有規模となっていることから、森林への依存度の低下により、森林整備の推進が進まない原因となっている。</p> <p>このため、計画区内の小規模、分散する森林を取りまとめ、森林施業の集約化を図ることで一体的、効率的な施業を推進していき、森林の持つ公益的機能を向上させながら、間伐材等の森林資源の有効的な活用をこれまで以上に促進させ、地域における森林林業の活性化を図る。</p> |
| 事業内容・事業費  | <p>森林整備：5,208ha<br/>人工造林、樹下植栽等、下刈り、枝打ち、除伐、間伐、森林作業道等</p> <p>路網整備：4,400m<br/>林業専用道開設</p> <p>総事業費：2,379,035千円</p>  |
| 費用対効果分析結果 | <p>B/C = 2.55<br/>(総便益(B) = 10,343,407千円、総費用(C) = 4,045,882千円)</p>  |
| 評価結果      | <p>必要性：保育対象林分の賦存状況、森林整備の緊急性等から見て必要性が高い。</p> <p>効率性：投下する費用を上回る効果が見込まれることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：健全な森林づくり等によって水源かん養、国土保全等の機能の確保はもとより、間伐材など将来の材活用の安定生産にとって有効である。</p> <p>森林は、多様な機能を有しているが、これら機能は一度失うと回復に長時間を要することから、適時適切な施業を計画的に実施することが不可欠である。<br/>本計画は、事業の目的ごとに適切な森林整備を推進するものとなっており、効率性、有効性が認められる。<br/>このため、森林環境保全整備事業として実施することが適当である。</p>   |

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境保全整備事業  
 地域名: 富士川上流

山梨県  
 (単位: 千円)

| 大 区 分       | 中 区 分  | 評 価 額      | 備 考 |
|-------------|--|------------|-----|
| 水源かん養便益     | 洪水防止便益   | 2,628,885  |     |
|             | 流域貯水便益   | 954,921    |     |
|             | 水質浄化便益   | 1,630,234  |     |
| 山地保全便益      | 土砂流出防止便益   | 3,811,191  |     |
|             | 土砂崩壊防止便益   | 33,393     |     |
| 環境保全便益      | 炭素固定便益   | 775,854    |     |
| 木材生産便益      | 生産等経費縮減便益  | 4,146      |     |
|             | 木材利用増進便益   | 49         |     |
|             | 木材生産確保・増進便益                                      | 294,586    |     |
| 森林整備経費縮減等便益 | 造林作業経費縮減便益                                       | 129,326    |     |
|             | 森林管理等経費縮減便益                                      | 9,944      |     |
|             | 森林整備促進便益   | 70,878     |     |
| 総 便 益 (B)   |  | 10,343,407 |     |
| 総 費 用 (C)   |  | 4,045,882  |     |
| 費用便益比       | $B \div C = \frac{10,343,407}{4,045,882} = 2.55$ |            |     |

# 森林環境保全事業 富士川上流地域（山梨県） 概要図

